

区 分	授 業 科 目	単 位		授 業 時 数								備 考			
		単 位 数	◎ 必 修 ○ 選 択 必 修	1 年 次		2 年 次		3 年 次		4 年 次					
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期				
工 学 専 門 科 目	物理化学系科目	物 理 化 学 III	2	◎					2						
	物 理 化 学 IV	2	○						2						
	物 理 化 学 V	2	○						2						
	分 析 化 学	2	○					2							
	生 物 物 理 化 学	2	○						2						
	統 計 力 学	2	○						2						
	量 子 力 学	2	○								2				
	原 子 力 概 論	2											2		
	計 測 制 御	2												2	
	応 用 化 学 実 験 A	2	◎				6								S
	応 用 化 学 実 験 B・PBL	2	◎						6						P,S
	応 用 化 学 実 験 C	2	◎							6					S
	科 学 英 語 I	1	◎						2						
	科 学 英 語 II	1	◎									2			S
卒 業 研 究	5	◎													
見 学 実 習	1													C, 適時	
特 別 講 義															
合 計	必 修		65												
	選 択 必 修		54												
	選 択		13												

* 1印の授業科目は、学修細則第7条第2項に定める履修登録できる総単位数の上限には含まない。

☆印で指定された選択必修科目の中から2単位以上修得すること。

P印の授業科目は、PBL科目である。

S印の授業科目は、少人数科目である。

C印の授業科目は、キャリア教育を含む科目である。

「注意事項」

- (1) 卒業要件の単位数については、別表第5に示す単位を修得すること。

なお、本学科科目以外の他学科及び他学部の授業科目を修得したいときは、あらかじめ当該科目単位教員の許可を得た上で応用化学科教務委員の承認を得れば選択科目の単位として認められる。

- (2) 4年次への進級要件110単位には、別表第8に示す単位数を含む。